



出張報告書

令和7年12月12日

尼崎市議会議員 様

会 派 名 日本維新の会

代表者氏名 高谷 浩司

出張者氏名 安浪 慎一

松岡 洋司

辻 信行

高谷 浩司
寺井 大地
山崎 藍子

このたび、出張しましたので、次のとおり報告します。

1 出張期間 令和7年11月10日から令和7年11月12日まで

2 結果の概要

用務先 ・宇部市 ・北九州市 ・福岡市 ・武雄市	報告事項 (この欄には要点を箇条書きにし詳細事項がある場合は別紙添付) 1 まちじゅうエヴァンゲリオン of の取組について 2 北九州市DX推進計画について 3 ユニバーサル都市・福岡について 4 武雄市図書館について
添付書類 ☒ 出張調査報告書 ☐ ☐ ☐	備 考

3 届出事項の変更等 ☐ なし ☒ あり (内容は裏面に記載)

旅 費 の 精 算

☐ 精算額は、令和 年 月 日届け出た額 (円) と同一額である。

☒ 届出事項の変更等により、別途精算する。(精算額は裏面に記載)

(裏面)

届出事項の変更等の内容

変更等の事項と理由

■ 11月11日

小倉バスセンター→北九州市役所

届出：西鉄バス1,200円 (200円×6名)

変更：タクシー2,065円 (1,180円÷4名×3名分+1,180円)

※別途届出の長崎議員を含む7名で、2台に分かれて乗車

差額：865円

<理由>

通勤時間帯でバスが大変混雑しており、キャリーケースを伴っての団体乗車が難しく他の乗客に迷惑をかけると判断したため。

北九州市役所→小倉駅

届出：西鉄バス1,200円 (200円×6名)

変更：タクシー1,785円 (1,020円÷4名×3名分+1,020円)

※別途届出の長崎議員を含む7名で、2台に分かれて乗車

差額：585円

<理由>

視察終了時間が予定超過 (11:30→11:50) し、12:14小倉駅発の新幹線に間に合わないと判断したため。

支 出 額	449,940円
精 算 額	451,390円
支出 差引 額 戻入	1,450円

変更前と後の日程

	月	日	日	日	日	日	日
前							
発着地							
後							
前							
経 路							
後							
前							
用務先							
後							
前							
宿 泊 先							
後							

出張報告書

【日時】2025年11月10日（月）

【視察先】山口県宇部市

【テーマ】まちじゅうエヴァンゲリオン of 取組について

【報告者】日本維新の会 寺井大地 寺井大地

【報告】

令和7年11月10日、日本維新の会尼崎市議団では、山口県宇部市を訪問し、同市が令和3年度より展開している大型観光施策「まちじゅうエヴァンゲリオン」について視察を行いました。

宇部市では、地元ゆかりのアニメ「エヴァンゲリオン」の世界観を活用し、地域全体を舞台とした観光振興・まちづくりを推進しています。本施策は、宇部市市制100周年を記念して令和3年度に開始され、今年で5年目を迎えます。

令和5年度には、地元企業の寄贈により、7mを超える鋳造製品としては日本最大の「ロングギヌスの槍」が設置されるなど、市内外から大きな注目を集めました。事業実施にあたっては、著作権を保有する企業と緊密に連携し、作品の世界観を損なわないよう専門業者による監修・調整を行うなど、丁寧な運営体制が構築されています。

宇部市の説明によると、約4,000万円の委託費に対して、およそ13億円の経済波及効果が確認されており、地域の観光・商業活性化に大きく寄与しています。宇部空港にエヴァンゲリオンの立体フィギュアが設置されたほか、市内ではエヴァンゲリオン仕様のラッピングバスやコラボレーション店舗、スタンプラリー企画、レノファ山口FCとのコラボユニフォーム作成など、地域全体で統一感のあるプロモーションが展開されています。

具体的な成果としては、UBE ビエンナーレ来場者数が前年同期比1.6倍に増加、メディア露出獲得件数247件、まちじゅうエヴァグルメフェア対象メニューの売上約2,300万円、スタンプラリー参加者3,187人、オリジナルデザインJR・バス一日乗車券販売数1,206枚、グッズ売上約3,800万円などが報告されています。

また、年々規模を拡大している「まちじゅうエヴァグルメフェア」は、市民や事業者の参画も広がりを見せており、地域ぐるみのイベントとして定着しつつあります。一方で、エヴァンゲリオンファン層には強く訴求しているものの、一般層への周知・浸透が今後の課題として挙げられており、より幅広い世代・層に向けた情報発信の強化が求められています。

観光資源が限られる中でも、地域コンテンツの魅力を最大限に活かし、市民や事業者を巻き込みながらまちづくりを推進する宇部市の取組は、今後の本市施策にとっても大いに参考

出張報告書

となるものでした。

尼崎市にも、全国的に親しまれている「忍たま乱太郎」という貴重なコンテンツがあります。NHK が著作権を保有していることから、費用対効果への慎重な検討が求められる現状はありますが、今後は尼崎城など既存の観光拠点とも連携し、宇部市のようなコンテンツ活用による新たなまちの魅力創出に向け、積極的に取り組んでまいります。

出張報告書

【日時】2025年11月11日（火）

【視察先】福岡県北九州市

【テーマ】北九州市 DX 推進計画について（政策局 DX・AI 戦略室）

【参加者】（敬称略）安浪、高谷、松岡、辻、山崎、寺井

【報告者】日本維新の会 寺井大地 寺井大地

辻 信行、高谷 浩司、寺井 大地
安浪 博一、松岡 洋司、山崎 盛

【報告】

令和7年11月11日、日本維新の会尼崎市議団では、福岡県北九州市を訪問し、同市が推進する「DX戦略」および「ロボット・DXセンター」について視察を行いました。

北九州市は、かつて製鉄業を中心に発展し、公害を克服した経験をもとに、現在では“日本一のエコシティ”を掲げ、持続可能な都市経営を進めています。近年では、市のまちとしてのPRにも力を入れており、世帯あたりの刺身消費量は全国第1位とのこと。

また、北九州空港は24時間稼働の物流拠点空港として、高級魚などの水産物を翌日に関東圏へ届ける仕組みを整備するなど、「稼ぐ都市」への進化を遂げています。

特にDX（デジタル・トランスフォーメーション）に関する取組は全国的にも先進的です。北九州市では、全2,260手続きのうち1,990手続きをオンライン化し、申請件数約410万件のうち約330万件がオンライン申請に移行しています。さらに、業務改善ツール「kintone」による業務効率化で約81,721時間、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）導入により約17,595時間を削減し、合計で約100万時間の業務削減を実現しています。

こうした取組は「スマらく区役所」として、「書かない・待たない・行かなくていい」市役所を目指すものです。一方で、高齢者層を中心に「従来の窓口も残してほしい」という声もあり、北九州市ではデジタルデバйд（情報格差）解消のため、移動型スマホ教室バスを運行し、きめ細やかな支援を行っています。

また、人材育成にも力を入れており、各部署から選抜された約700名が半年間のDX研修を受講。ブロンズ・シルバー・ゴールドの3段階認定制度を設け、特にゴールド認定者は1年間のゼミ形式で実践的な成果発表を行う仕組みとされています。こうした取組により、全職員約7,000名がDX人材として成長し、組織全体でデジタル行政の実現を進めています。

DX推進を市全体で戦略的に展開する北九州市の取組は、行政の効率化のみならず、市民サービスの質向上にも大きく寄与しており、その成果と仕組みの両面において非常に参考となるものでした。

尼崎市においても、こうした先進事例を踏まえ、さらなるDX推進と行政のデジタル改革を力強く進めてまいります。

Kita@DX

デジタルで、教育・観光の 可能性を高めよう

**Kitakyushu
Action!**

動がせ、未来。北九州市

北九州市DX推進計画について

令和7年11月11日
政策局DX・AI戦略室

課長 トクミツ

10:00-10:45

本日の内容

- ◆ 北九州市のDX推進体制・推進計画の策定
- ◆ 北九州市DX推進計画の改定と取組内容
 - ◆ 市民サービス向上(フロントヤード改革の推進)
 - ◆ 業務効率化(ローコードツール)
 - ◆ DX人材育成



福岡県北九州市

人口 900,494人
(令和7年9月1日現在)

北九州市役所職員数

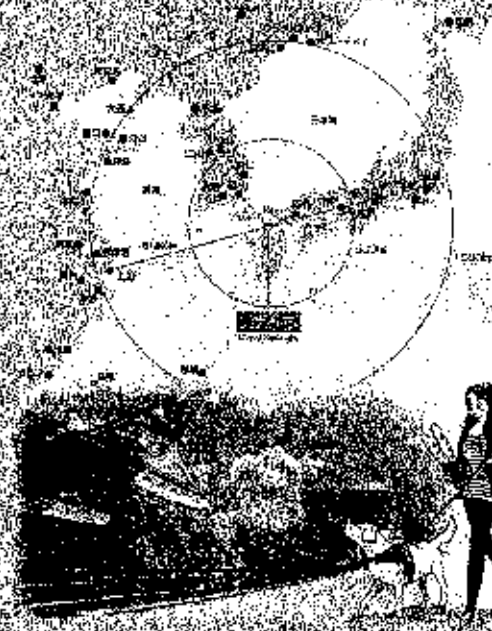
7,213人(令和6年度)

kyushu

Action!

2025.10.1

北九州市は九州と本州の結節点に位置し、ものづくり産業や「SDGs未来都市」として発展しています。豊かな海や山が育んだ「食材」の宝庫もあり、日本新三大夜景として全国1位に輝くなど、食や観光が人気のまちです。



3

なぜDXを推進するのか

自治体戦略2040構想研究会 総務省(2018年7月)抜粋

我が国の社会経済に迫り来る労働力の深刻な供給制約は、もはや避けがたい社会経済の前提条件であるといえる。

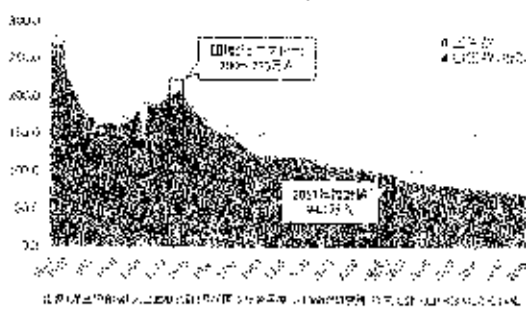
～中略～

従来の半分の職員でも自治体として本来担うべき機能が発揮でき、量的にも質的にも困難さを増す課題を突破できるような仕組みを構築する必要がある。

年齢別地方公務員数(2016年度)



出生数の推移



若年世代の公務員が少ない

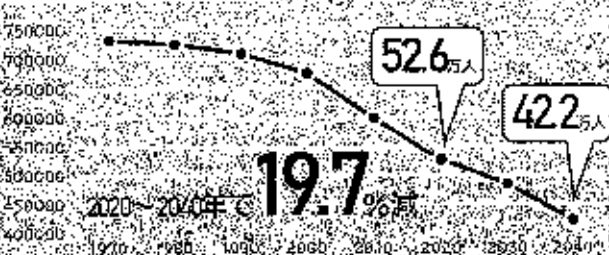
出生数 70万/年

4

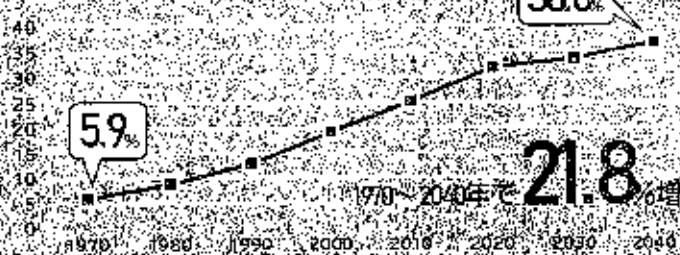
北九州市がDXに取り組む背景

2040年の北九州市

生産年齢人口の減少



高齢化の進展



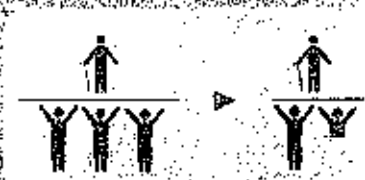
若年労働力の供給不足

高齢者一人当たりに対する生産年齢人口

1980年

2040年

29人から1.4人に減少



北九州市のDX推進体制

全庁的にDXを推進

2020年11月設置

北九州市デジタル市役所推進本部

本部長:市長 副本部長:副市長(CIO)

本部員:各局区室長

2021年4月設置/2025年4月組織改正

政務局長(CIO)補佐

〔果たす役割〕

○デジタル・トランスフォーメーションの推進に関する事項

(北九州市事務分掌条例第1条)

「DX」を推進するための司令塔として、庁内横断的な総合調整機能を担う

北九州市DX推進計画

2021年12月策定・2025年4月改定

市が目指す姿

2040年を目標に、当面7年間を集中取組期間とする

ミッション
Mission
(目的・使命)

デジタルで快適・便利な幸せなまちへ

ビジョン
Vision
(目指す姿)

市民の視点から、「市民でよかったと感じられる市役所」
職員の視点から、「職員でよかったと感じられる市役所」

バリュー
Value
(行動指針)

「市民サービスの向上」 ユーザー(市民)視点で
「業務効率化」 人口減少の未来を見据えた効率化
「働き方改革」 内なるユーザー(職員)の環境整備

DX推進の スローガン

- ①「事が無い」「待たない」「行かなくていい」市役所へ
- ②「仕事が面白い」「やりがいがある」市役所へ
- ③「働きやすく」「いざいざと」「成果を出す」市役所へ

16 第1期 2021年度から2025年度までのDX推進計画、計画は1年ごとに

北九州市DX推進計画(バリュー)



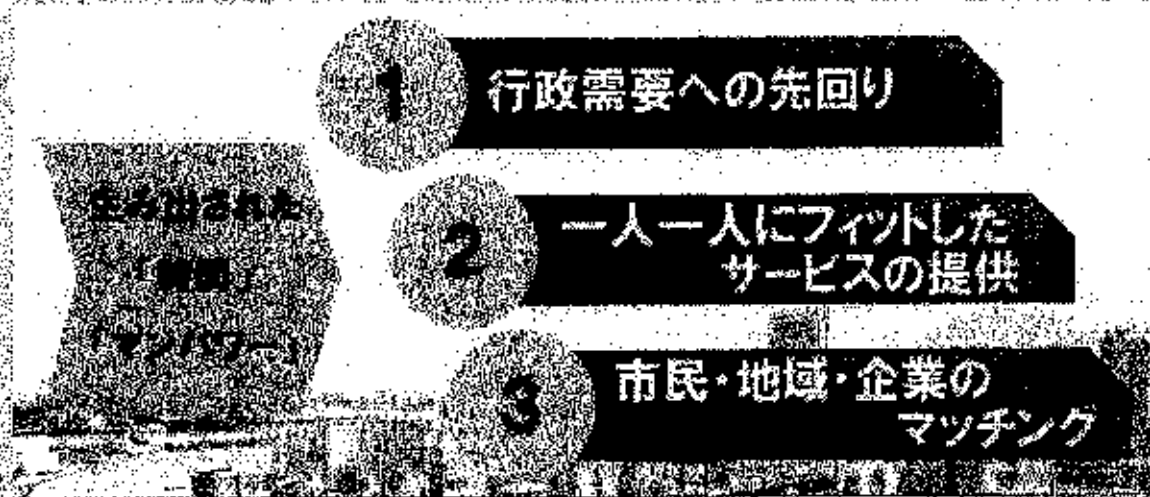
デジタルを
「てこ」に

ユーザー主義への転換

北九州市DX推進計画(将来展望1)

(1)新しい行政のサービスモデルへ

「市民サービス向上」「業務効率化」「働き方改革」に三位一体で取り組み、それにより生み出された時間とマンパワーを使って、「一歩先の価値観」を体現する新しい行政のサービスモデルを創出していきます。



9

北九州市DX推進計画(将来展望2)

(2)地域DXの推進

市役所DXの取組を市役所外に波及させ、部局や官民、さらには自治体内外の垣根も越えて、社会課題の解決や、新たな価値の創造を目指す地域全体でのDXを推進します。



10

北九州市DX推進計画(11の集中取組項目)

11の集中取組項目

①「苦がな」「持たない」「行ななくない」

②「働きやすく」「いさいきと」「成果を出す」

③「きめ細かく」「丁寧で」「きえる」

④3つのスローガン(DX推進)を支える取組

① マイナンバーカードの普及・利用の促進



② フロントヤード改革の推進



③ デジタル・デバイス対策



④ BPR(業務改革)の取組の徹底



⑤ AIなど先端技術の利用促進



⑥ データの利活用



⑦ 働き方改革



⑧ 丁寧に分かりやすい広報・PR



⑨ セキュリティ対策の徹底



⑩ デジタル人材の確保・育成

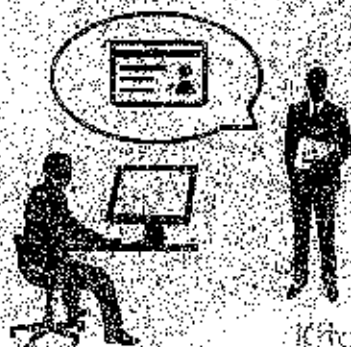


⑪ 情報システムの標準化・共通化



01

マイナンバーカードの普及・利用の促進



Kita-Kyushu
北九州市

保有率

78%

(R7.3年度)

証明書
コンビニ交付

約30倍

(R2-R6年度)

30%

全交付件数の
約27%

窓口発行件数の
約34%

(H29-R6年度)

H29

H30

R1

R2

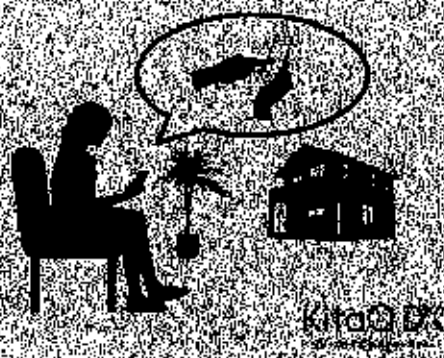
R3

R4

R5

R6

02 フロントヤード改革の推進



手続きオンライン化率

(R7.3月末時点)



2,260 手続当中、1,900 手続済



40 万件中、33 万件

ネットで手続きガイド

(R7.3月末時点)

8種

のライフイベントに
合わせて
必要な手続きを案内



子育て応援アプリ

(R7.3月末時点)

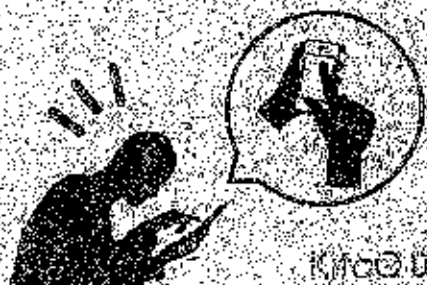
アプリで
妊娠届提出



13

あこがれ対象手続きは100% / 今年度中12 (100%) あり

03 デジタルライフサポート



デジタル活用講座

延べ **1,339** 講座実施 **16,106** 名参加
(R3年度～)

移動型スマホ教室 (スマサボ号)

毎週金曜/全 **168** 回実施
(R7年度予定)

14

各20分/168回実施予定

04

BPM(業務改革)の取組の徹底



KIRQIN

市役所の業務効率化

(2019年度)

354課

1,474係

の業務 ▶

59,000業務

1,320万時間分

調査結果をもとに定型・大量業務を先約した
「北九州市行政事務センター」を開設(6月4日)

北九州市行政事務センター

(2019年度)

区役所窓口手帳と
オンライン業務を目的・集中処理

先約対象業務

作業削減時間

2手続き

(約7.3時間分)

▲7,045時間/年間

(約7.3時間分)

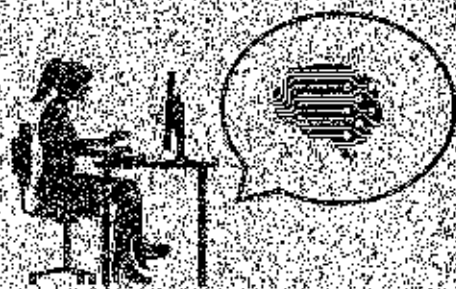


15

BPM(業務改革)の取組の徹底

05

AIなど先端技術の利用促進



KIRQIN

デジタル系

AI・RPAで集約・集中処理

- ・ AI競争録作成支援
- ・ AI-OCRサービス
- ・ RPA集約処理

年間作業時間
(2019年度)

▲17,595時間

ローコードツール活用

既存自らシステムを内装化

開発したシステム数(累計)
(2017.3～2019.3)年間作業時間
(2017.3～2019.3)

544システム

▲81,721時間



16

06 データの利活用

オープンデータ

公開データセット数

646

(R7.3時点)

統合型GIS

共有マップ数

212

(R7.2時点)

データ利活用

提案案件数

17件

(R6年度)



KydaCity

17

07 働き方改革

オフィス改革

本庁舎3階(政策局、危機管理室)で本格実施

厚生労働省「働き方改革推進指標」

43%

厚生労働省「働き方改革推進指標」

55%

モバイル端末

R2・3年度導入

(R2年度: 1,500台、R3年度: 1,500台)

1,500台

モバイル端末活用事例
(子ども総合センター)

年間紙資料

340,000枚

年間作業時間

156時間



KydaCity

18

08

町民が分かりやすい広報・PR



KTSO.DA

出前講座等

26回実施

(13年度)

視察受入

27自治体

(13年度)

広報・PR

SNSを活用したPR動画配信
(スマホ・窓口)小倉駅デジタルサイネージを
活用した広報動画放送

19

09

地区・行政対策の推進



KTSO.DA

(13.4)

セキュリティ
担当ライン新設

(13.4地区・行政対策)

(13.4地区・行政対策)

情報セキュリティ
ポリシー改定

20

10 デジタル人材の確保・育成

デジタル人材



KIHO ODX
PLACED IN THE FUTURE

人材確保

デジタル専門人材の採用

地域活性化促進人

11名採用

(R4～R5年度)

7名受入

(R4～R5年度)

人材育成

DX人材育成プロジェクトを立ち上げ(R5.10)

DX変革リーダー



R5年度
KIHO ODXスクール



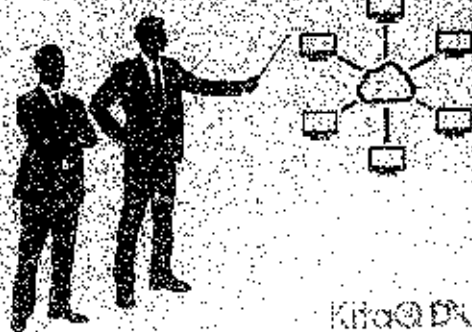
約1450名選出

(R5～R6年度)

13講座開催

21

11 基幹業務システムの標準化



KIHO ODX
PLACED IN THE FUTURE

20業務の
標準準拠システム移行に向けた準備



クラウド共通基盤の構築

22

北九州市DX推進計画(各論)

取組の方向性・目標 市民サービス向上につながる マイナンバーカード利用促進 利便性・安全性の向上 申請・交付体制の充実 取組内容 ・カード活用先拡大 ・交付円滑化・P.R. 	取組の方向性・目標 区役所に行く場合でも、窓口でなく、窓口業務を代行する 定型・大量業務を効率的に処理する システムで業務を代行する など 取組内容 ・スマホ区役所サービス ・アプリなど 	取組の方向性・目標 新たなデジタル技術に開き、 新たな社会の創造 デジタルを導入した市民サービスの 活用率の向上を目指す など 取組内容 ・普及啓発 ・初級者向け講座 デジタル行政サービスの体験会 	取組の方向性・目標 全庁統一の手続きのもと、 自治体・組織別にB.P.R.に 取り組む 窓口業務の作業時間 50%削減を目指す など 取組内容 ・DX推進リーダーの定着支援 ・ノウハウ集を策定し、 行政事務センターの業務拡大 
取組の方向性・目標 AIなど先端技術によるDX推進 革新的なAI×データ活用プロジェクトの創出・推進 年間合計250,000時間以上の 年間計画目標を目指す など 取組内容 ・AI等の導入及び活用促進 ・先端技術の調査研究 	取組の方向性・目標 行政の業務に関するデータを 活用し、市民生活に活用する 民間の公共データ活用を推進 する など 取組内容 ・オープンデータの拡充 ・データ分析基盤等の 構築 ・データ活用基盤の構築・維持 	取組の方向性・目標 職員の働き方改革や、特許利用 ・民間企業・ベンチャーとの連携 による業務の効率化を目指す など 取組内容 ・人事改革 ・テレワーク環境の 整備 ・働き方改革の推進 ・働き方改革の推進 	取組の方向性・目標 デジタル化・オンライン化で便利に なるサービスを提供する デジタルを導入した市民サービス の活用率50%を目指す など 取組内容 ・あらゆる媒体を活用 ・高齢者等への広報・P.R. ・「北九州市情報化アンダー・アワード」 の活用 
取組の方向性・目標 市民サービスの向上に資する リーディング・システムを構築 適切な個人情報保護 など 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・ゼロトラスト構築 ・セキュリティ対策 ・外注監査の実施 	取組の方向性・目標 市民サービスの向上に資する リーディング・システムを構築 適切な個人情報保護 など 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・ゼロトラスト構築 ・セキュリティ対策 ・外注監査の実施 	取組の方向性・目標 市民サービスの向上に資する リーディング・システムを構築 適切な個人情報保護 など 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・ゼロトラスト構築 ・セキュリティ対策 ・外注監査の実施 	取組の方向性・目標 市民サービスの向上に資する リーディング・システムを構築 適切な個人情報保護 など 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・ゼロトラスト構築 ・セキュリティ対策 ・外注監査の実施 

23

北九州市DX推進計画(各論)

取組の方向性・目標 市民サービス向上につながる マイナンバーカード利用促進 利便性・安全性の向上 申請・交付体制の充実 取組内容 ・カード活用先拡大 ・交付円滑化・P.R. 	取組の方向性・目標 区役所に行く場合でも、窓口でなく、窓口業務を代行する 定型・大量業務を効率的に処理する システムで業務を代行する など 取組内容 ・スマホ区役所サービス ・アプリなど 	取組の方向性・目標 新たなデジタル技術に開き、 新たな社会の創造 デジタルを導入した市民サービスの 活用率の向上を目指す など 取組内容 ・普及啓発 ・初級者向け講座 デジタル行政サービスの体験会 	取組の方向性・目標 全庁統一の手続きのもと、 自治体・組織別にB.P.R.に 取り組む 窓口業務の作業時間 50%削減を目指す など 取組内容 ・DX推進リーダーの定着支援 ・ノウハウ集を策定し、 行政事務センターの業務拡大 
取組の方向性・目標 AIなど先端技術によるDX推進 革新的なAI×データ活用プロジェクトの創出・推進 年間合計250,000時間以上の 年間計画目標を目指す など 取組内容 ・AI等の導入及び活用促進 ・先端技術の調査研究 	取組の方向性・目標 行政の業務に関するデータを 活用し、市民生活に活用する 民間の公共データ活用を推進 する など 取組内容 ・オープンデータの拡充 ・データ分析基盤等の 構築 ・データ活用基盤の構築・維持 	取組の方向性・目標 職員の働き方改革や、特許利用 ・民間企業・ベンチャーとの連携 による業務の効率化を目指す など 取組内容 ・人事改革 ・テレワーク環境の 整備 ・働き方改革の推進 ・働き方改革の推進 	取組の方向性・目標 デジタル化・オンライン化で便利に なるサービスを提供する デジタルを導入した市民サービスの 活用率50%を目指す など 取組内容 ・あらゆる媒体を活用 ・高齢者等への広報・P.R. ・「北九州市情報化アンダー・アワード」 の活用 
取組の方向性・目標 市民サービスの向上に資する リーディング・システムを構築 適切な個人情報保護 など 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・ゼロトラスト構築 ・セキュリティ対策 ・外注監査の実施 	取組の方向性・目標 市民サービスの向上に資する リーディング・システムを構築 適切な個人情報保護 など 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・ゼロトラスト構築 ・セキュリティ対策 ・外注監査の実施 	取組の方向性・目標 市民サービスの向上に資する リーディング・システムを構築 適切な個人情報保護 など 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・ゼロトラスト構築 ・セキュリティ対策 ・外注監査の実施 	取組の方向性・目標 市民サービスの向上に資する リーディング・システムを構築 適切な個人情報保護 など 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・ゼロトラスト構築 ・セキュリティ対策 ・外注監査の実施 

24

スマらく区役所サービスプロジェクト

スマらく区役所

行政手続きが「スマホでらくらく」「スマートでらくらく」になるよう、窓口業務のDXを推進するプロジェクト

書かない



申請書自動作成



一括受付窓口

待たない



窓口予約



予約時間に窓口へ

行がなくていい



コンビニ交付



オンライン申請



スマホ利用

区役所手続きを利用される方の時間と手間を軽減！
職員の作業時間を効率化し、コア業務に集中できる環境へ！

25

スマらく区役所サービスプロジェクト

何が変わる？

行がなくていい



転出の手続きがスムーズで、仕事をしながら区役所に行けない

区役所でもなくとも

24時間いつでも手続き可能！

料金は1,600を超える
手続きに対応

お近くのコンビニ
でも発行



令和7年度 全区スタート！

待たない



転入の手続きに行きたいけど、窓口が混雑している
と待つのが大変

書かない



マイナンバーカードの
電子証明書の更新に行きたい
けど、申請書に名前や住所を
書くのが面倒

区役所にお越しになる場合

予約した時間で
待たずに手続き！

予約時間まで
自由に過ごせる！



本人確認書類から
読み取った情報を
自動印字して
申請書作成

書く手間を軽減！

コンビニ始めで受付のお願い

26

「待たない」区役所の取組

DX先進国デンマークの予約サービス

全区役所にオンライン予約と連動した発券システムを導入(R6.10～)

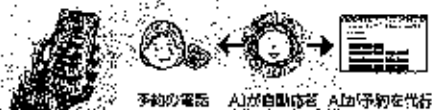
全区で窓口予約スタート(R7.6～)

市民の待ち時間削減と窓口の混雑解消によって「待たない区役所」を実現



【事業の内容】

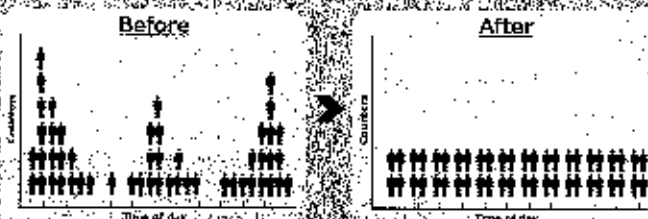
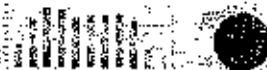
- 1 区役所に来庁する市民に、予め設定した時間枠を指定してもらうオンライン予約サービスを導入



- 2 予約した時間に区役所に来庁し、発券機でチェックインすることで待たずに窓口対応



- 3 来庁人数や対応時間のデータ分析によって、最適な窓口体制を推進

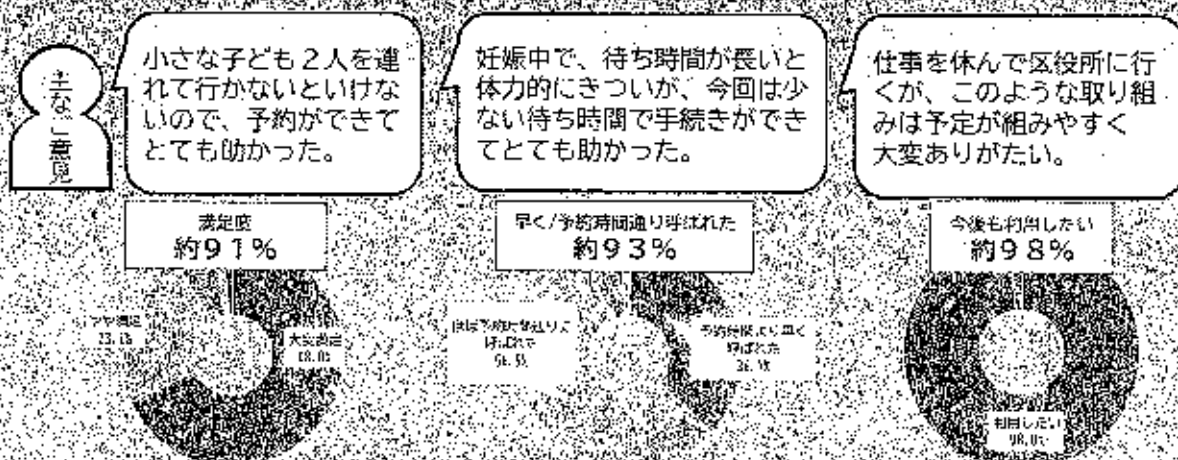


「待たない」区役所の取組

【窓口予約利用者の声】

令和7年2月 モデル区(小倉北区・東部市税事務所、若松区)にて予約開始

1,000名以上の方が予約をご利用



6月27日全区で予約可能に!

「行かなくていい」区役所の取組み

「スマらく窓口」ホームページ (2025年2月～)

オンライン行政手続きの「見やすい、使いやすい、探しやすい」
ポータルサイトの「スマらく窓口」を窓口予約開始に合わせてアップデート

① 見やすい

スマホやタブレットでも
見やすいデザインへ一新！

② 使いやすい

よく使われる手続きをまとめ
アクセスしやすく使いやすい！

③ 探しやすい

キーワードの一部やタグでも
検索できる機能を搭載！



「リモート窓口」実証開始 (2025年1月～)

小倉北区の監島に住む市民の方が島にいなから手続きを行えるよう、
遠隔でオペレーターがサポートする「リモート窓口」の実証を開始



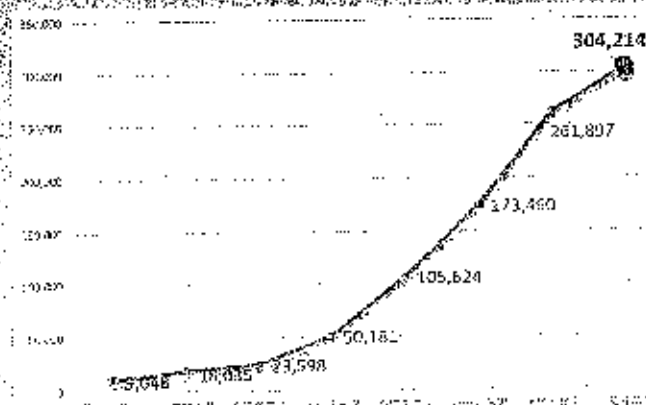
- ◆ むずかしい操作は一切不要
- ◆ 伴走型のサポート
- ◆ 幅広い手続きに対応

29

line@kita-ku
(LINE)
(電話)

「行かなくていい」区役所の取組み

証明書のコンビニ交付



- ✓ 住民票の写し
- ✓ 印鑑登録証明書
- ✓ 戸籍全部(個人)事項証明書
- ✓ 戸籍の附票の写し
- ✓ 所得額(課税・非課税)証明書
- ✓ 個人市県民税の納税証明書(一般用)

全交付枚数中、約27.5%がコンビニ交付

30

市民情報化アンケート結果(2024年8月実施)

今後、市に力を入れてほしい情報施策TOP3

- 1 情報化してもいいが、窓口での手続きも残してほしい (42.8%)
- 2 個人情報の保護など、情報セキュリティの強化 (38.4%)
- 3 市役所や区役所の手続きのオンライン化 (35.4%)

60歳以上で顕著

40歳代以下で顕著



年齢層でニーズが明確に分かれている

31

デジタルデバйд対策

デジタルになじみがない方も、デジタルツールを活用いただくために
市民センターでのデジタル活用講座

昨年度の
受講満足度
約90%



市民センター等でスマホ教室を実施
令和3年度以降の受講延べ人数16,106人

講座内容

次のいずれかで開催いたします(スマートフォンは実機貸出しのため持参不要)。

①「初めてのスマホライフ」

スマホ初心者や、基本的な機能を使いこなしたいシニア層向け。

- 1講座目 お出かけ編: 地図とカメラを活用してみよう
- 2講座目 LINE 編: LINEを活用してみよう
- +α フェイクニュースや誹謗中傷の対策の紹介

②「エンジョイ スマホライフ」

自分の気になることを調べたり、趣味を充実させたい人などにぴったり。

- 1講座目 調べもの編: Googleアプリを活用してみよう
- 2講座目 動画編: 楽しく動画を視聴しよう
- +α フェイクニュースや誹謗中傷の対策の紹介

③「安心・安全・便利なスマホ活用」

スマホを安全に使いながら、日常生活を便利にしたり災害時に備える方法を学ぶ。

- 1講座目 スマホ決済編: スマホ決済とセキュリティ対策
- 2講座目 防災編: スマホで始めよう! 防災の備え
- +α フェイクニュースや誹謗中傷の対策の紹介

32

デジタルデバйд対策

移動型スマホ教室 (スマサボ号)

各区役所を
スマサボ号が巡回!

Androidの使い方(基礎編)						マイボートの活用方法
Androidの 使い方 (応用編)	iPhoneの 使い方 (応用編)	Androidの 使い方 (応用編)	iPhoneの 使い方 (応用編)	Androidの 使い方 (応用編)	iPhoneの 使い方 (応用編)	マイボートの 活用方法
iPhoneの 使い方 (基礎編)	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法
iPhoneの 使い方 (応用編)	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法	マイボートの 活用方法



- 専門オペレーターが少人数にきめ細かくサポート
- 予約はコールセンターにて受付

※本事業は、ソフトバンク株式会社の協力を得て実施されています。
ご契約のキャリア別電話番号等に関わりはございません。

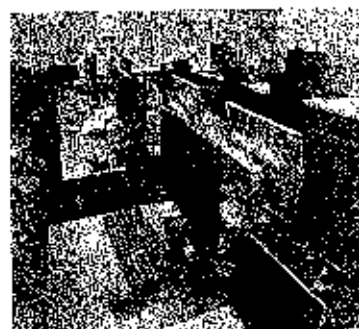
BPR推進の取組み

北九州市行政事務センターの立ち上げ (2024年10月～)

労働人口減少が顕著となる2040年問題に対応し、市役所業務を持続可能なものとしていくため、窓口に関する内部事務(バックヤード)の効率的な処理の仕組みを構築

【事業の内容】

1. バックヤード業務を集約する北九州市行政事務センターを立ち上げ
2. 「子育て分野」の手続きオンライン化の推進にあたり必要となる保育所入所業務、
シン・子育てファミリー・サポート事業の一部事務を集約化
まずは小さく始める
3. 今後、業務量調査で得られた結果をもとに事務の詳細調査を実施し、さらなるバックヤード業務拡大の検討



北九州市DX推進計画(各論)

DX推進の方向性・目標 - マイナンバーカードの活用 - 利便性・安全性の向上と、早期・交付体制の充実 取組の方向性・目標 - カード利用率先進化 - 交付円滑化・PR	DX推進の方向性・目標 - 遠隔地に行く場合でも、窓口でなく、待つ時間を短縮する - 定額・大量業務を集中処理する - バックヤードを効率化する など 取組の方向性・目標 - スマートフォン・タブレット	DX推進の方向性・目標 - 新たなデジタル技術の活用 - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など 取組の方向性・目標 - 普及啓発 - 初心者向け講座 - デジタル化行政サービスの体験会	DX推進の方向性・目標 - 全庁統一の手帳の導入 - 協賛的・協力的にB.P.R.に取り組む - 窓口業務の作業時間50%削減を目指す など 取組の方向性・目標 - DX推進リーダーの定着支援 - パンフレットを無料配布した行政事務センターの業務拡大
DX推進の方向性・目標 - AIなど先端技術によるDX推進 - 先発的なAI×データ活用プロジェクトの創出2件以上 - 年間合計250,000時間の作業時間削減を目指す など 取組の方向性・目標 - AI等の導入及び活用促進 - 先端技術の活用促進	DX推進の方向性・目標 - 行政の業務効率化 - 民間の公共データ活用を推進する など 取組の方向性・目標 - オープンデータの活用 - データ分析基盤等の構築 - データ連携基盤の構築等検討	DX推進の方向性・目標 - 機密性の高いデータ、機密性の高いデータへのアクセスの向上 - 機密性の高いデータへのアクセスの向上 - 機密性の高いデータへのアクセスの向上 取組の方向性・目標 - クラウド活用 - クラウド活用 - クラウド活用	DX推進の方向性・目標 - デジタル化・オンライン化で市民サービスの向上を実現する - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など 取組の方向性・目標 - デジタル化・オンライン化で市民サービスの向上を実現する - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など
DX推進の方向性・目標 - 環境の変化に対応した情報セキュリティ対策の実施 - 適切な個人情報保護 など 取組の方向性・目標 - 情報セキュリティポリシーの策定 - セキュリティ対策の実施 - 外部監査の実施	DX推進の方向性・目標 - 行政の業務効率化 - 民間の公共データ活用を推進する など 取組の方向性・目標 - オープンデータの活用 - データ分析基盤等の構築 - データ連携基盤の構築等検討	DX推進の方向性・目標 - 機密性の高いデータ、機密性の高いデータへのアクセスの向上 - 機密性の高いデータへのアクセスの向上 - 機密性の高いデータへのアクセスの向上 取組の方向性・目標 - クラウド活用 - クラウド活用 - クラウド活用	DX推進の方向性・目標 - デジタル化・オンライン化で市民サービスの向上を実現する - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など 取組の方向性・目標 - デジタル化・オンライン化で市民サービスの向上を実現する - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など

35

北九州市DX推進計画(各論)

DX推進の方向性・目標 - マイナンバーカードの活用 - 利便性・安全性の向上と、早期・交付体制の充実 取組の方向性・目標 - カード利用率先進化 - 交付円滑化・PR	DX推進の方向性・目標 - 遠隔地に行く場合でも、窓口でなく、待つ時間を短縮する - 定額・大量業務を集中処理する - バックヤードを効率化する など 取組の方向性・目標 - スマートフォン・タブレット	DX推進の方向性・目標 - 新たなデジタル技術の活用 - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など 取組の方向性・目標 - 普及啓発 - 初心者向け講座 - デジタル化行政サービスの体験会	DX推進の方向性・目標 - 全庁統一の手帳の導入 - 協賛的・協力的にB.P.R.に取り組む - 窓口業務の作業時間50%削減を目指す など 取組の方向性・目標 - DX推進リーダーの定着支援 - パンフレットを無料配布した行政事務センターの業務拡大
DX推進の方向性・目標 - AIなど先端技術によるDX推進 - 先発的なAI×データ活用プロジェクトの創出2件以上 - 年間合計250,000時間の作業時間削減を目指す など 取組の方向性・目標 - AI等の導入及び活用促進 - 先端技術の活用促進	DX推進の方向性・目標 - 行政の業務効率化 - 民間の公共データ活用を推進する など 取組の方向性・目標 - オープンデータの活用 - データ分析基盤等の構築 - データ連携基盤の構築等検討	DX推進の方向性・目標 - 機密性の高いデータ、機密性の高いデータへのアクセスの向上 - 機密性の高いデータへのアクセスの向上 - 機密性の高いデータへのアクセスの向上 取組の方向性・目標 - クラウド活用 - クラウド活用 - クラウド活用	DX推進の方向性・目標 - デジタル化・オンライン化で市民サービスの向上を実現する - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など 取組の方向性・目標 - デジタル化・オンライン化で市民サービスの向上を実現する - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など
DX推進の方向性・目標 - 環境の変化に対応した情報セキュリティ対策の実施 - 適切な個人情報保護 など 取組の方向性・目標 - 情報セキュリティポリシーの策定 - セキュリティ対策の実施 - 外部監査の実施	DX推進の方向性・目標 - 行政の業務効率化 - 民間の公共データ活用を推進する など 取組の方向性・目標 - オープンデータの活用 - データ分析基盤等の構築 - データ連携基盤の構築等検討	DX推進の方向性・目標 - 機密性の高いデータ、機密性の高いデータへのアクセスの向上 - 機密性の高いデータへのアクセスの向上 - 機密性の高いデータへのアクセスの向上 取組の方向性・目標 - クラウド活用 - クラウド活用 - クラウド活用	DX推進の方向性・目標 - デジタル化・オンライン化で市民サービスの向上を実現する - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など 取組の方向性・目標 - デジタル化・オンライン化で市民サービスの向上を実現する - デジタルを導入した市民サービスの活用率30%を目指す など

36

未来を見据えた業務効率化

全国
最大規模

令和5年11月から、全職員 約8,000人でローコードツールを活用し、システム内製によるDXを推進 ⇒ 業務効率化、市民サービス向上を図る。

令和7年度末までの目標

- ◆ 年間削減作業時間: 10万時間(令和9年度末までに15万時間)
- ◆ 節減されたと試算されるシステム費用: 100億円相当

本取組のポイント

- ◆ 職員の自主性や主体性を高め、業務効率化の機運を醸成
- ◆ 他の職員とのノウハウの共有によって、新たなアイデアやソリューションを創出

業務改善の輪を拡大



37

業務効率化の実績・事例

保健所における新型コロナウイルス陽性者の発生届処理等

導入前

陽性者の調査内容等を
手書きし、個別フォルダへ



非効率で多くの応援職員が必要

導入後

陽性者の調査内容等を
システムで一元管理



職員がローコードツールでシステム構築



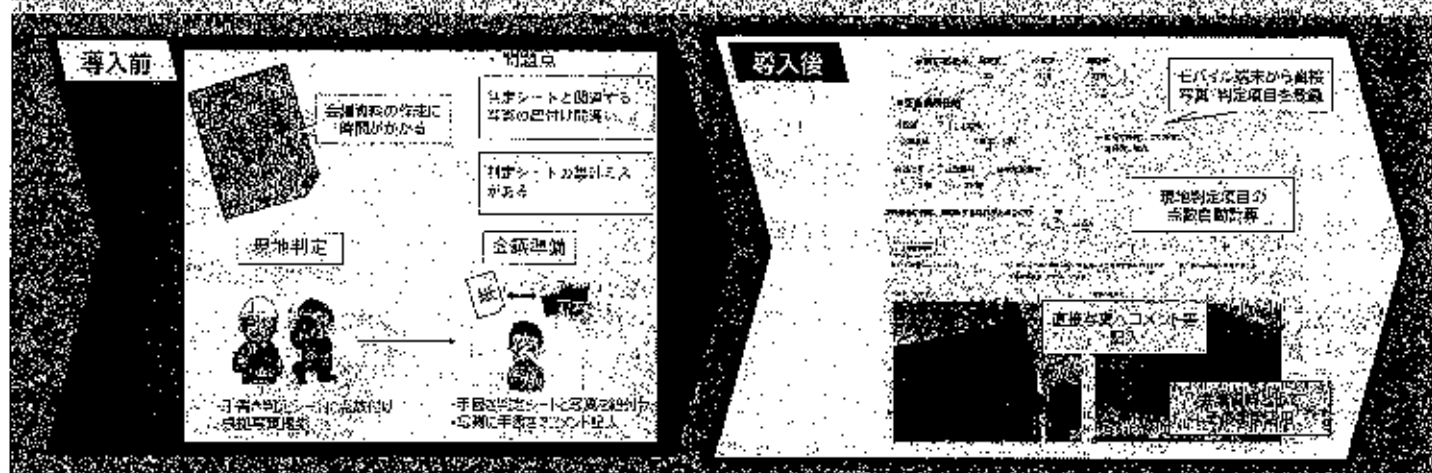
業務量が削減、応援職員が最小限に

応援職員を**85名削減**(約100名→約15名)

38

業務効率化の実績・事例

老朽空き家等除却補助現地判定

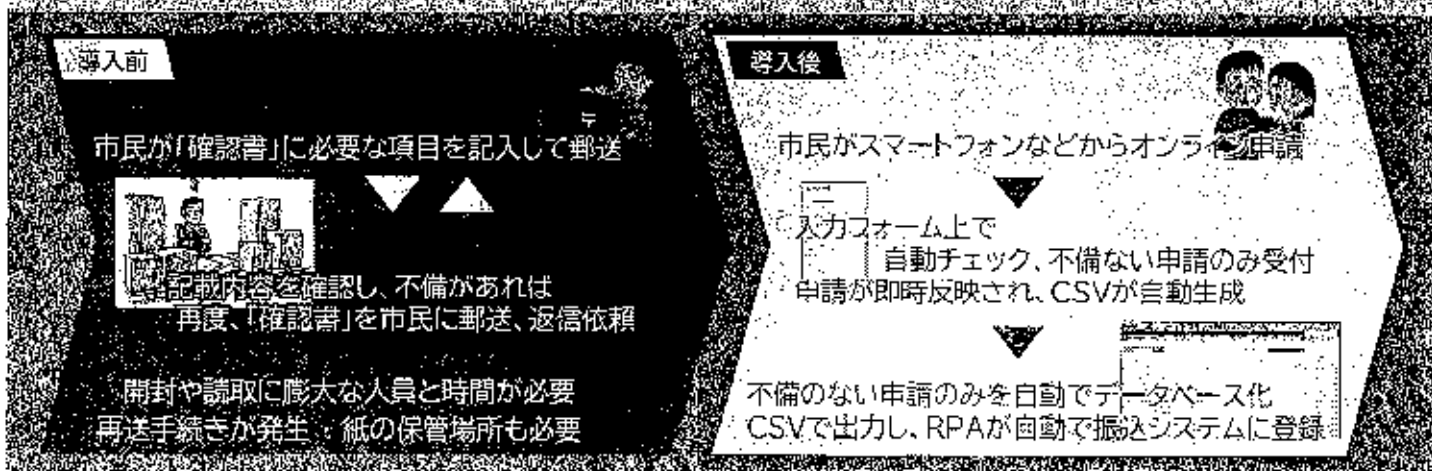


システム内製により、年間作業時間を**157**時間削減

39

業務効率化の実績・事例

住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業



2か月で1.2万件の電子申請/**1,069**時間の業務量削減

40

RPA活用
住民税非課税世帯
臨時特別給付金
事業

北九州市DX推進計画(各論)

DX推進の方向性・目標 ✓市民サービス向上につながる マイナンバーカード活用 ✓利便性・安全性の向上 申請・交付体制の充実 取組内容 ・カード利用先拡大 ・交付円滑化・PR 	DX推進の方向性・目標 ✓業務効率化の促進 ✓市民サービスの向上 ✓定額・大量業務の処理 パッケージ・クラウド活用など 取組内容 ・スマホ・区役所サービス プロジェクト 	DX推進の方向性・目標 ✓新たなデジタル技術の活用 市民サービスの向上 ✓デジタル導入による市民サービスの 利用率90%を目指す など 取組内容 ・普及啓発 ・初心者向け講座 ・デジタル行政サービスの体験会 	DX推進の方向性・目標 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ・DX推進リーダーの定数増強 ・デジタル業務の集約化 行政事務センターの設置拡大 
DX推進の方向性・目標 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ・AI等の導入及び活用促進 ・先端技術の調査研究 	DX推進の方向性・目標 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ・オープンデータの活用 ・データ分析基盤等の 構築 データ活用基盤の構築等検討 	DX推進の方向性・目標 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ・オフィス改革 ・テレワーク環境の 整備 ・バーレス化の推進 ・働き方改革、働き方改革 	DX推進の方向性・目標 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ・デジタル化・オンライン化で便利に なるサービスの実施 ✓デジタル導入による市民サービスの 利用率90%を目指す など 取組内容 ・あらゆる媒体を活用 高齢者等への広報・PR ・北九州市のデジタル化プロジェクトの活用 
DX推進の方向性・目標 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ・情報セキュリティポリシーの改正 ・クラウド環境への システム移行 ・外部監査の実施 	DX推進の方向性・目標 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ・デジタル人材の確保・育成 人材の確保・育成 ✓継続的に全職員の約3分の1 をDX人材として育成 など 取組内容 ・デジタル区分での採用 ・外部人材の確保 ・民間事業者や大学など連携 した体系的な人材育成 	DX推進の方向性・目標 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 ✓市民サービスの向上 市民サービスの向上 取組内容 ・業務プロセスの見直し ・新たなデータ連携の仕組みの構築 ・ガバナンスの移行にかかる検討 ・システム共通基盤の整備 	

41

DX人材育成プロジェクト

プロジェクトのポイント

- ◆ 令和7年度までの3年間で約2,400人のDX推進・中核人材を育成
- ◆ 連携協定を締結した企業の協力を得て、DX研修プログラムを実施

DX人材の育成イメージ



政令市
最大規模



市役所のDXを加速!

42

全職員のDX化

毎年約200人、各課2名を出して1人で1人、半年かけてDXの基礎を学ぶ。ITスキルが低い民間から採用も行う。

毎年50人程度研修をやって、1年かけて課題の解決を目指す。研修に自分たちの経験

DX人材育成プロジェクト

- ◆ 全ての所属課から、DXの旗振り役としてDX変革リーダーを2名ずつ選任
▶ 全庁で約750名が選出
- ◆ DX変革リーダーは所定の研修受講と課題提出により、シルバーメンバーとして認定
- ◆ R6年度から、シルバーメンバーのうち希望者に対しては、ゴールド認定につながる研修を実施
シルバー同様、所定の研修・課題提出を経て、ゴールドメンバーとして認定



ゴールド人材像

- ✓ これからの予測不能な社会動向にも、柔軟かつ機動的に市役所全体のデジタル戦略を打ち出すことのできる人材

シルバー人材像

- ✓ 各職場でのDXの旗振り役として、ローコードツール等を活用した市民サービスの向上や業務効率化などの実行役として活躍する人材
- ✓ ITパスポート資格取得レベルを目指す

43

KitaQ DXアカデミー(ゴールド研修)成果報告会

- ◆ 各ゼミより全13チームが成果報告(16テーマ)

報告事例の多くがR7以降実装予定
(既に実装済の事例もあり)

中間報告会

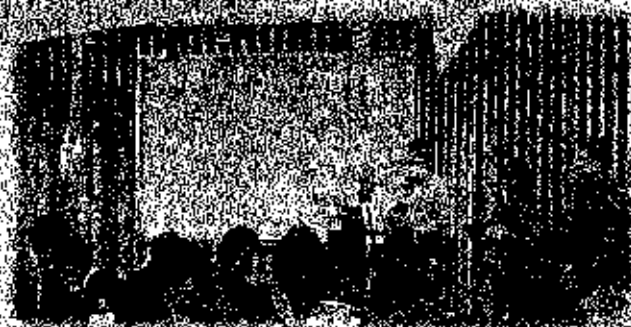
12月

1月

最終報告会

ゼミ活動開始

8月



主にゼミ活動の内容を発表
成果報告会資料へ提出課題

44

ご清聴ありがとうございました。

90万人 政府

自由部

世界の自由と平和
後

自由部

24時間

自由と平和

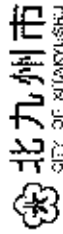
自由と平和

自由と平和

自由

自由と平和

ロボット・DX推進施策



北九州市
CITY OF KIRAKKYUSHU

産業経済局 中小企業振興課 藤原

北九州市

人口：90万人、面積：492.5km²



ものづくりのまち

一世紀にわたり発展してきた産業都市。
鉄鋼・化学の素材部材産業や
自動車メーカーが集積。



多様なまち

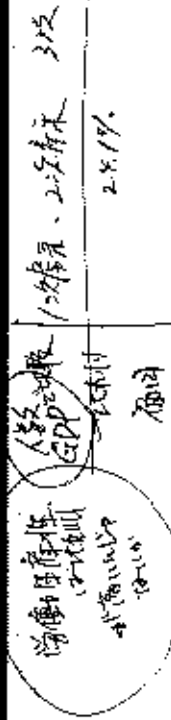
北九州エコタウンは
日本最大級のリサイクル企業の集積。
カーボンをエコトラルや
サーキュラーエコノミーの実現に貢献。



いかに30年

川崎
横浜

北九州市のご紹介



北九州学術研究都市

最先端の知（学術研究都市）と産業の掛け合わせ



1000人
3億円
300人

北九州の
人口は90万人で、面積は492.5km²です。

北九州の
人口は90万人で、面積は492.5km²です。

北九州の
人口は90万人で、面積は492.5km²です。

「人」のポテンシャル



九州工業大学



北九州大学

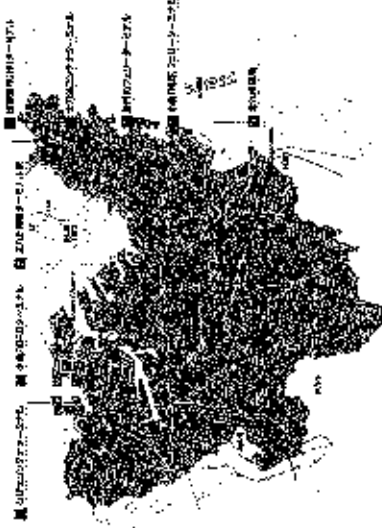


北九州市立大学



北九州高専

「場」のポテンシャル



花巻・石巻・仙台・盛岡

神戸・大阪・名古屋・福岡



北九州空港ターミナルビル

北九州空港ターミナルビル



新門司フェリーターミナル

新門司フェリーターミナル



北九州空港ターミナルビル

北九州空港ターミナルビル

新日本大橋

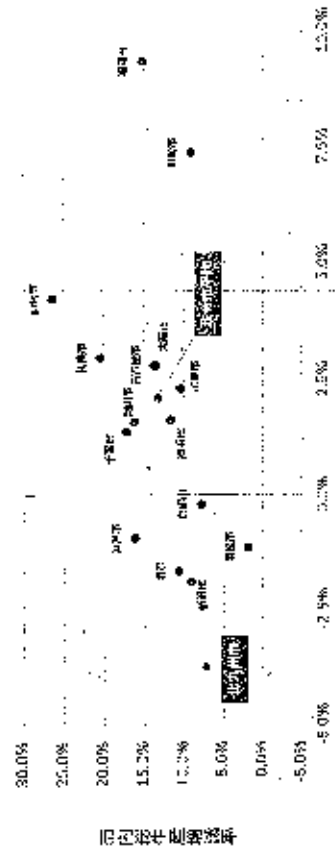
新日本大橋

Kitakyushu
Action!
Action! Kitakyushu

事業の背景

北九州市の経済・産業の現状

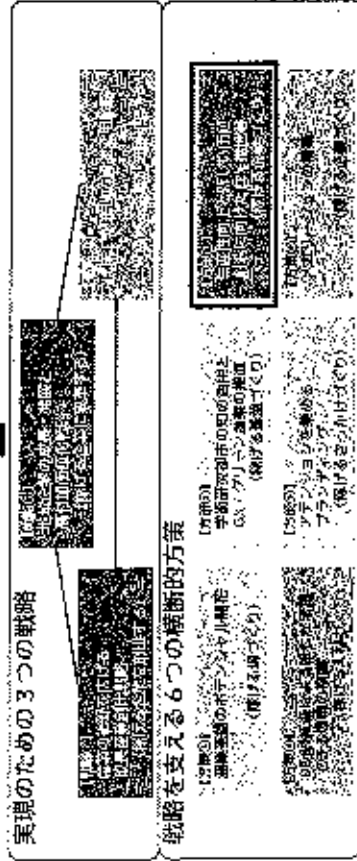
直近10年間の市内総生産・人口増減率の関連性 (H22→R1)



※北九州市内市町村別総生産・人口増減率 (H22→R1)

戦略で目指す姿と方策（体系図）

【スローガン】 世界を先導する（グローバル）×デジタルシティ（KItakyushu）
～課題解決先進都市への挑戦～



北九州市のDX推進支援策全体像

専門家によるアドバイスや診断、人材育成、実践時の補助金制度など、切れ目のない伴走支援体制を構築し、市内企業の生産性向上・事業変革を実現。



一人親方から中小企業まで幅広い

北九州市の ロボット・DX支援施策

北九州市ロボット・DX推進センター

令和4年に北九州市ロボット・DX推進センターを開設。
ロボット導入・DX推進の中心的拠点として活動。



運営：公益財団法人
北九州市産業革新機構



青柳区 北九州学術研究館内

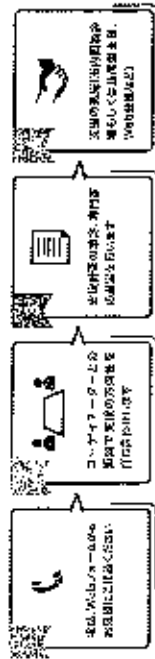
業務内容	拠点機能
● ロボット導入・DX推進に関する啓発 ● 相談対応やアドバイス ● ロボット導入・DX推進支援 ● 人材育成支援 ● 地域企業とベンダー、市内大学との連携促進	① 導入総合支援機能 ② 体験機能 ③ 人材育成機能 ④ 集い・つながりの場

DXに向けた総合的な導入支援を実施
デジタル技術やロボットなどを気軽に体験
企業向け人材育成、大学生のインターンシップ型アルバイト
地域企業、S I E R、大学、金融機関等の集いの場を創出

自身が民間(所)の相談窓口を設けて対応している

相談窓口 (デジタル・DX)

企業の生産性向上・価値創出に向けた相談にワンストップで対応。センターのコーディネーターや市内企業等の専門家が無料に対応。



- 業務効率化、デジタル化、DXの推進
- 業務フローの見える化
- ホームページ、SNS等デジタルマーケティング
- 製造業のデジタル移行
- 各プラント・部門間のデータ連携のための技術支援
- システム構築にかかる案件支援

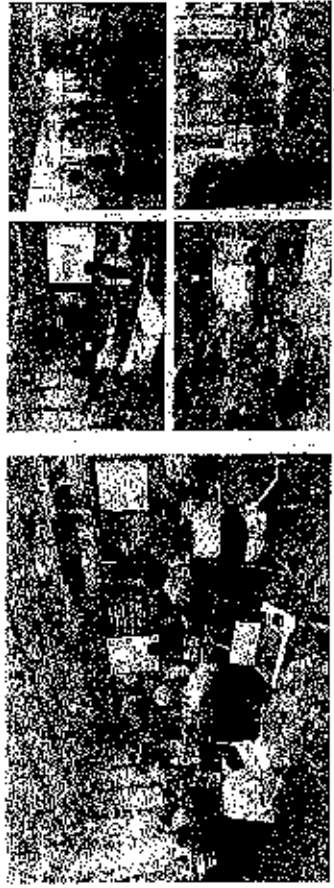
これまで
約500件の相談受付
約1,900回の派遣実施

相談窓口の活用が、
企業成長の大きな
要因となっている

人材育成支援

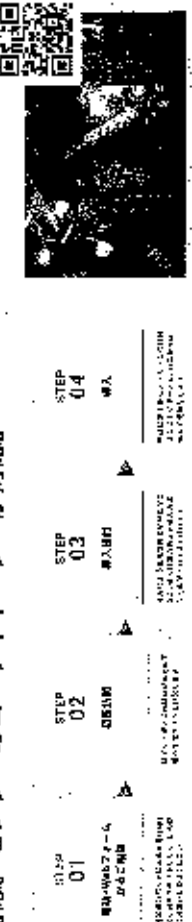
企業に、ロボット・DXに関する
人材育成支援を実施

定期的に企業と提携したセミナーやロボット・DX推進センター企画による生産性向上スクールを実施。



相談窓口 (ロボット)

企業の生産性向上・価値創出に向けたロボット導入の相談にワンストップで対応。センターのコーディネーターが対応。



- 製造・組立・搬送目標の製造工場におけるロボット活用
- アルミダイカスト品のバリ取り作業へのロボット活用
- 塗装作業におけるロボット活用

企業規模のOBに相談し、解決策を提示している

人材育成支援 (生産性向上スクール)

実施日時	実施内容
11/21/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
11/22/19	105号ノボエーションの活用 - 生産性向上を考える -
12/12/19	人材育成とロボット・DX推進の重要性を伝える -
12/13/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/14/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/15/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/16/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/17/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/18/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/19/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/20/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/21/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/22/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/23/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/24/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/25/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/26/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/27/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/28/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/29/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/30/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説
12/31/19	企業向けロボット導入のメリット・デメリットの解説

金華に於ては、 $1 - \frac{1}{2} = \frac{1}{2}$

※ ○ 内は関連企業

2. 2. 2. 2. 2.

北九州高専

北九州高等



早稻田文



北九州市立大学

THE UNIVERSITY OF KENT

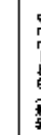
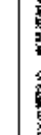
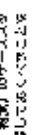
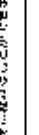
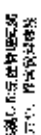
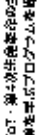
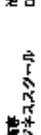
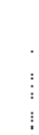
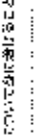
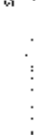
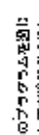
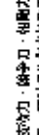
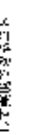
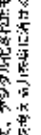
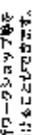
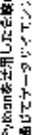
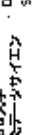


工業高校生・大学生のインターンシップ受け入れを実施し、産科特別教育終了後も発行しているほか、高校での出張講義、小学生向けイベント等も実施。



人材育成支援（北九州市DX推進大学）

經國五年 1248 經家春の經國の事

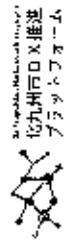
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	
新刊		既得であること		生々愛国風		新選蒲田	

→ $\frac{1}{t} - \frac{1}{t_0} = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{t_0} + \frac{1}{t} \right) \left(\frac{1}{t} - \frac{1}{t_0} \right)$

解: $\frac{1}{2} \times 10 \times 10 \times 10 = 500$ (元)

福岡県産のDX推進支援金...
 福岡県産のDX推進支援金...
 福岡県産のDX推進支援金...

北九州市DX推進プラットフォーム



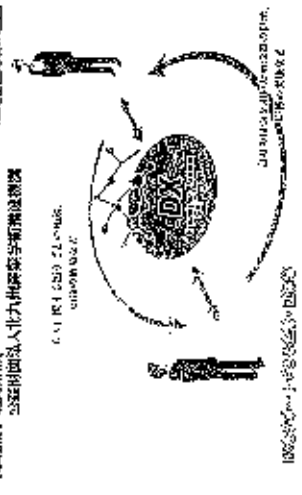
地域DX共創活動

DX LAB KTO

DXを推進したい市内ユーザー企業とデジタル化やデータ活用等を提案できるサポーター企業をつなぐプラットフォーム。

北九州市で先進的にDXに取り組む企業を訪問し、事例や現場の声を通じて、DX推進について実践的に学ぶことができる「DXツアー」を実施。

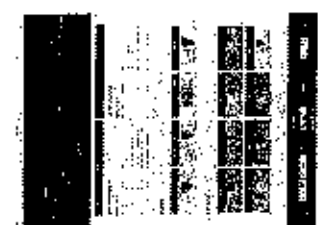
【協賛先】北九州市、北九州経済産業局、北九州労働局、北九州労働局、北九州労働局



プラットフォーム
ホームページ



DXに関する様々な情報や、国内外の事例、最新技術などを提供



地域DX共創活動

DX LAB KTO

北九州Sierネットワーク

北九州Sierネットワーク

北九州地域で他事業者との連携によりデジタル化・DXを進める共創活動を行う企業・団体に対し、資金支援・人的支援・広報支援を一体として実施。

ロボットの導入が得意な企業、ソフトウェアやネットワークなどデジタル技術が得意な企業等様々な企業で構成。「北九州地域の中小企業の生産性を向上させること」「北九州地域をシステムインテグレータの拠点にすること」を主目的とする。

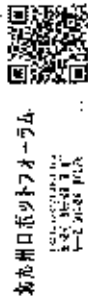
団体名	活動テーマ
ス마트ファクトリー推進協議会	中小企業向けデジタル化支援のための情報提供
ケイネットネットワーク	介護・福祉関係に特化したデジタル化支援の実施
北九州Sierネットワーク	北九州Sierネットワークによる人材育成
ファーストタッチDXラボ	DXの活用事例紹介、DX推進支援、DX推進支援
北九州Sierネットワーク	DX推進支援、DX推進支援
北九州Sierネットワーク	DX推進支援、DX推進支援



生産性向上に関する
ご相談はこちらから

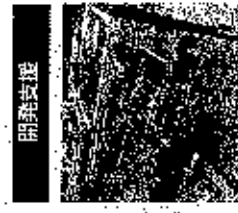
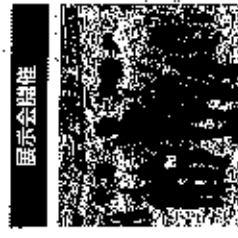
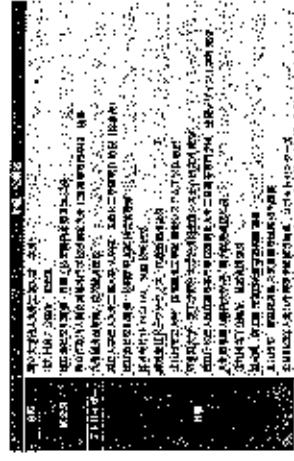
北九州Sierネットワーク
（オーエーセンター株式会社）

北九州ロボットフォーラム



北九州ロボットフォーラム
TEL: 093-831-1111
FAX: 093-831-1112
E-MAIL: info@kyushu-robot-forum.jp

北九州市の産学官が一体となってロボット関連産業の拠点形成を推進するため設立。北九州市がロボット産業拠点都市として持続可能な発展を図るための活動を実施。



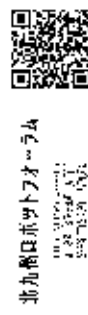
展示会場性

開発支援

ロボット産業マーケティングフェア

製作事務所出展参加

北九州ロボットフォーラム



北九州ロボットフォーラム
TEL: 093-831-1111
FAX: 093-831-1112
E-MAIL: info@kyushu-robot-forum.jp

北九州地域で学び育った中高生が、早い段階から仕事や進学について考え、地元の魅力を知るイベント「北九州ゆめみらいワーク」にも参加。



Kitakyushu
Action!
北九州、元気、未来創造

取り組みに対する評価

全国的な取り組みの評価（DXセレクトション）

北九州市内中小企業のDXの取組みは全国的に高く評価。DXによる新ビジネスモデル創出によりDXセレクトションを続々受賞。

経営年度	DX Selection	全国で唯一、北九州市内の企業が制度創設以来4年連続で受賞
2022 第1回表彰式	株式会社リョーワ	北九州市内の企業から5社が外資系企業システム開発企業へ事業譲渡
2023 第2回表彰式	株式会社リョーワ	北九州市内の企業から5社が外資系企業システム開発企業へ事業譲渡
2023 第3回表彰式	株式会社リョーワ	北九州市内の企業から5社が外資系企業システム開発企業へ事業譲渡
2024 第4回表彰式	株式会社リョーワ	北九州市内の企業から5社が外資系企業システム開発企業へ事業譲渡
2025 第5回表彰式	株式会社リョーワ	北九州市内の企業から5社が外資系企業システム開発企業へ事業譲渡

株式会社リョーワ
北九州市内の企業から5社が外資系企業システム開発企業へ事業譲渡

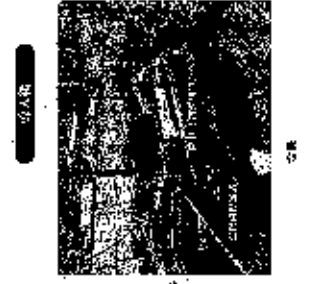
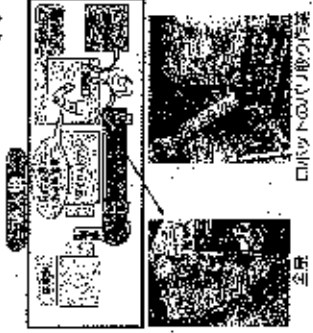
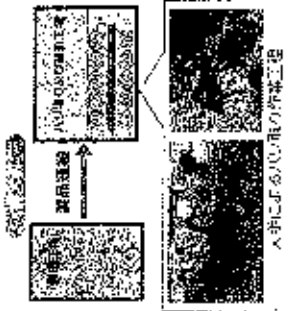
株式会社リョーワ
北九州市内の企業から5社が外資系企業システム開発企業へ事業譲渡

株式会社リョーワ
北九州市内の企業から5社が外資系企業システム開発企業へ事業譲渡

株式会社戸畑ターレット工作所様



クラウン製パン株式会社様



効果

- ・アラミダイカストマシンとバリ取りの作業工程を連動させた生産を実現
- ・作業員の社会衛生面の改善と負担軽減および品質の安定化を達成
- ・作業人数が10名から2名に

効果

- ・作業員の負担軽減、人為的ミスの行商による安全生環を実現
- ・作業人数が3名から1名に

どやの機械屋で（おれんじ）あ？

→ 多利友産に頂いた人へ 自動車はどまらうにあり、

いじ...

思ったより記録が低かった...

5463...

1129-2-2185...

相模鉄道50014

はつわに284700...

北九州地域の
中小企業・小規模事業・個人事業の皆様が対象

北九州市によるDX
デジタル化推進事業

IT・Web・デジタル・DXの 専門家派遣します

最大4回
無料

独自の補助金や、関連する公的補助金のご案内・申請サポートも実施

相談事例
Webで公開中

登録専門家70名以上
相談実績350件以上



こんなご相談をいただいています

PCの設置更新

社内IT環境の整備

セキュリティ対策の相談

Webサイトの制作

Webサイトの運用・保守

メールシステムの構築

クラウドサービスの導入

SNSを活用したWeb集客の相談

通販サイトの構築・Web広告の活用

関連する補助金の申請サポート

IT、デジタルツールを活用したペーパーレス化、業務効率化、生産性向上、セキュリティ強化、データ活用、コスト低減、集客力UPなど、個別事例に応じてご相談いただけます。

私たちコーディネーターが、受付から専門家の選定、課題解決までワンストップでサポートします



上原 啓菜 福岡 勝之 矢野 宏之 井上 研一 中野 貴敏 平畑 輝樹

○専門家派遣開始日程は別途調整となります。 ○ご提供いただいた個人情報は、本事業以外の目的で使用致しません。
○専門家派遣は、支援が必要と判断される場合に、専門的見地から助言や助言を行うものです。

相談の流れ

1. 受付申込

2. 初回面談

3. 専門家選定

4. 支援実施

Q

Q: どんな相談でも可能ですか？

IT/デジタル活用に関することなら可能です。まずはお気軽にご相談下さい。

Q: デジタルに苦手意識があり
上手く相談できるか不安です。

担当コーディネーターが事前にヒアリングを行って一緒に課題を整理した上で、適切な専門家を選ぶのでご安心ください。



北九州市デジタル相談窓口
(北九州市ロケット・DX推進センターワンストップ相談窓口)

093-695-3090

【受付時間: 平日9:00~17:00】

<https://ktq-robodx.jp/>

ワンストップ相談窓口 北九州



北九州市デジタル相談窓口は北九州市からの委託により公益財団法人北九州産業学術推進機構が運営しております。

【これまでのご相談事例】

株住機ハウジング様 (リフォーム業)

- ・ Eメールアドレスの取得・送受信
- ・ 電子印の作成・使用方法
- ・ Web会議ツールの利用方法



株不動産中央情報センター様 (不動産仲介業)

- ・ オンラインセミナーの実施
- ・ オンライン相談会に向けたツールの紹介
- ・ 社内情報共有の方針やルール策定支援



株アイム製作所様 (製造業)

- ・ データ活用上の課題分析
- ・ RPA(Robotic Process Automation
: パソコンでの定型作業を自動化)活用や
BCP(事業継続計画)対策
- ・ クラウドサーバ活用



様々な業種の様々な課題に、幅広く対応いたします。
お気軽にお問い合わせください。

これまでのご相談事例は下記冊子や動画でもご覧いただけます。

冊子(PDFデータ)のダウンロードはこちら



動画(YouTubeプレイリスト)の再生はこちら

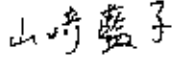


出張報告書

【日時】2025 年 11 月 11 日（火）

【視察先】福岡県福岡市

【テーマ】ユニバーサル都市・福岡について

【報告者】日本維新の会 山崎藍子 

【報告】

令和 7 年 11 月 11 日、日本維新の会尼崎市議団では、福岡県福岡市を訪問し、同市がすべての施策の共通コンセプトとして掲げている「ユニバーサルデザイン」の理念に基づいた「ユニバーサル都市・福岡」について視察を行いました。

○ 視察の目的

福岡市は「ユニバーサル都市・福岡」を掲げ、障がいの有無、年齢、国籍にかかわらず、誰もが暮らしやすく訪れやすいまちづくりを進めています。

本視察では、福岡市が行う官民連携・市民協働の取組みを通じて、尼崎市の今後のまちづくり政策に活かすことを目的とした。

○ 概要

- ・ 推進体制：市長を本部長とする「ユニバーサル都市推進本部」
- ・ 平成 26 年「ユニバーサル都市・福岡宣言」

取組みの背景 以下の社会的変化がある

① 高齢化の進行 ② 子育て世帯数の増加 ③ 外国人居住者の増加

多様化する市民構成に対応するため、「バリアフリー」という概念ではなく「ユニバーサルデザイン」（あらかじめ取り入れる）という概念で取り組む。基本理念：「できない」ではなく「どうすればできるか」を考える

○ 主な取組み内容

・ユニバーサルデザインの推進体制

行政内部の縦割りを超えて、市民・企業・大学・団体など多様な主体が協働する仕組みを構築。

ハード・ソフトの両面から「人にやさしい都市」を推進している。

・教育・企業連携

企業・大学・NPO と連携し、ユニバーサルデザイン教育を実施。次世代の人材育成にも力を入れている。

・公共交通施設でのデザイン改善

市営地下鉄など公共施設において、車両とホームの隙間や段差を最小化。表示を大きくわかりやすくし、改札・連絡部の恒を広く確保することで、車いすやベビーカー利用者も快適に移動できる環境を整備している。

・ベンチプロジェクト

高齢者の声から生まれた取組で、市バスや地域団体と連携し、市内にベンチを設置。ベンチ作成費を市が補助し、すでに約 360 か所で設置済み。

これまで設置困難だった場所には幅 30cm の省スペース型ベンチを提案し、次年度には約 200 か所への拡大を

予定している。また、大きな交差点には「ちょっと休める場所」として各区 7 か所で実証実験を実施。“移動の自由を支えるやさしいまちづくり”を進めている。

・インクルーシブな子ども広場の設置

障がいの有無にかかわらず、誰もが安全に遊べる遊具・設備を備えた公園を整備。

現在 3 か所に設置済みで、将来的に全 7 行政区への展開を目指している。

・インクルーシブ防災訓練

多様な市民が参加できる防災訓練を開催。高齢者・障がい者・子育て世帯などの意見を反映し、誰もが安全に避難できる防災体制の確立を目指している。

○ 所感

今回の視察を通じて、福岡市の取組みは単なる「バリアフリー」ではなく、“すべての人が自分らしく暮らせる都市”を目指す理念に支えられていることを実感した。

市民の声を拾い、形にしていく行政の姿勢は、まさに「ユニバーサル都市」の原点であると感じた。

尼崎においても、バスのベンチの設置の少なさ、インクルーシブな「できない」ではなく「どうすればできるか」という視点を軸に、年齢や性の違い、国政、障がいの有無に関わらず、誰もが誇りをもって暮らせるまちを目指したい。

デザインが広げるみんなの世界。福岡にはたくさんの“やさしい”があふれてる



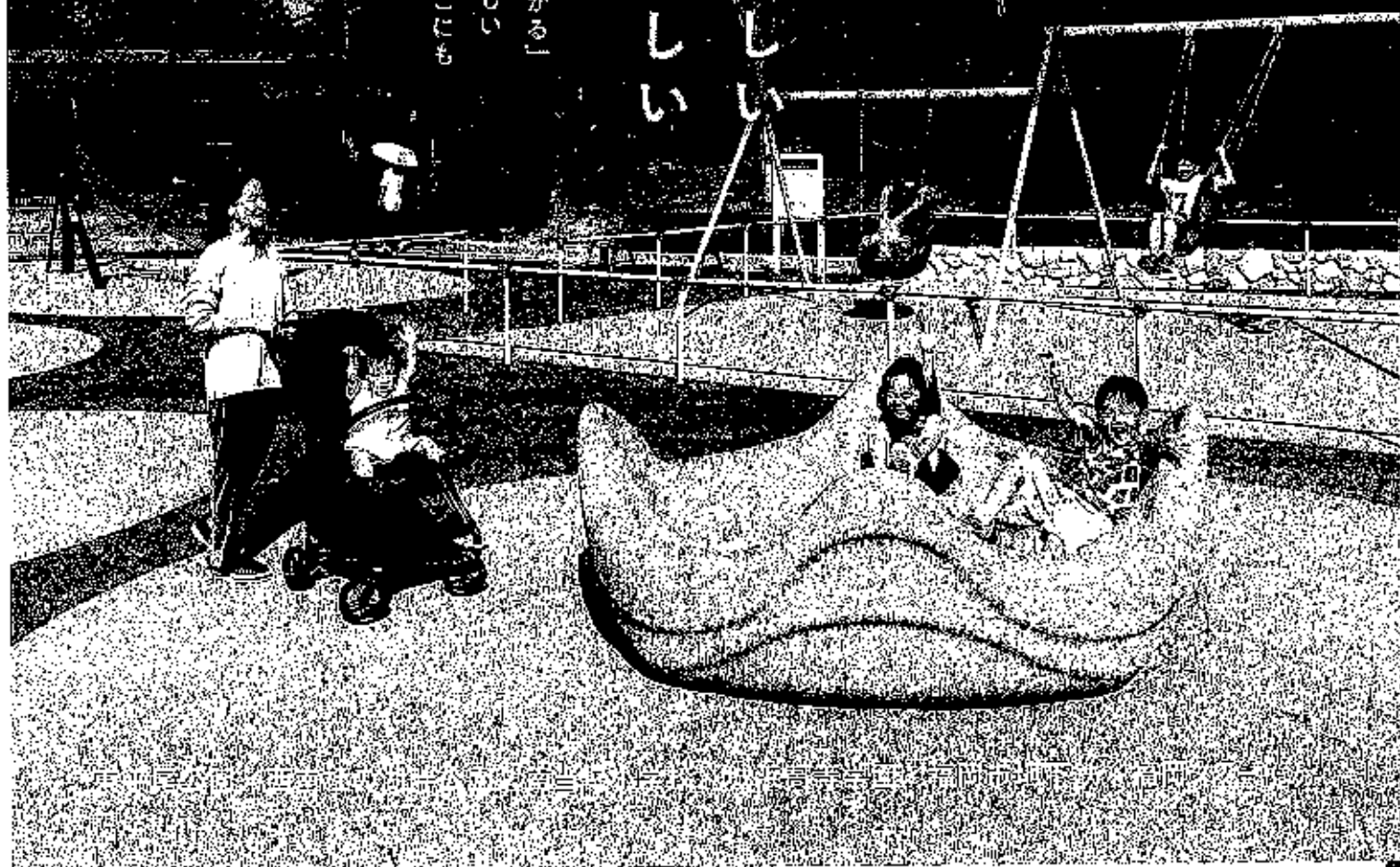
ユニバーサル都市・福岡

Fukuoka

UNIVERSAL FUKUOKA CITY

みんな
みんな
やさしい
やさしい

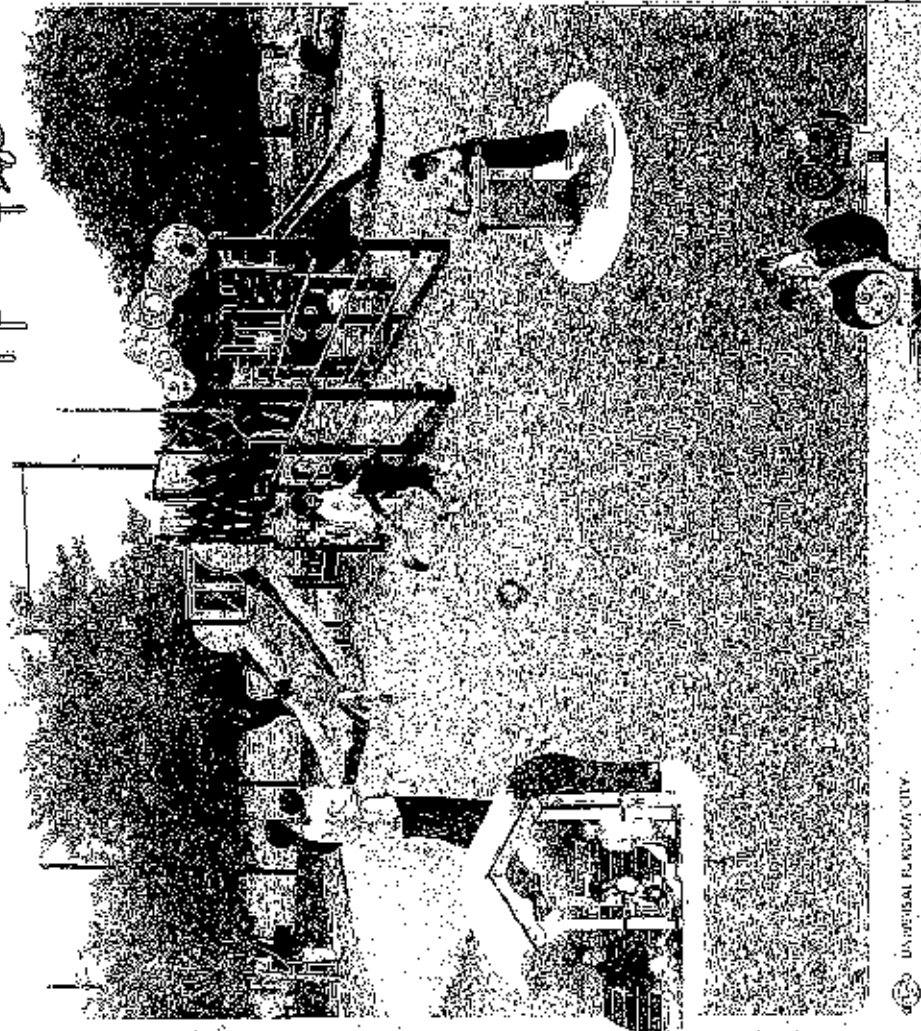
どんな子とも一緒に
誰でも「進べる・読める・分かる」
「高齢者・障がい者にもやさしい」
ユニバーサルデザインがここにも



自由に遊ぼう!みんなの公園



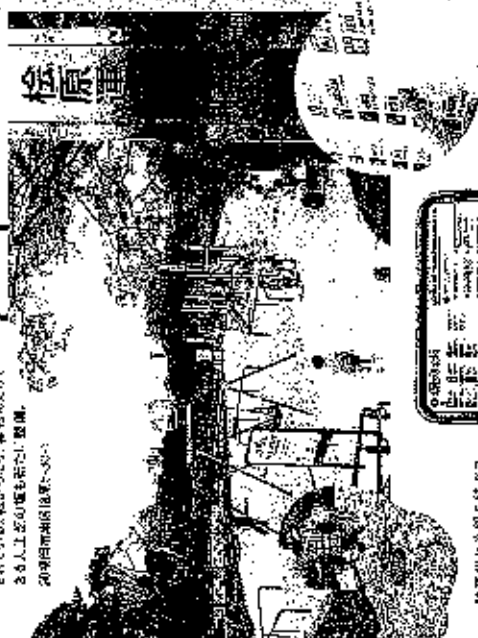
元気いっぱい走り回っても、静かに沙を掘っていてもいい。
思い思いのペースで自分らしく遊べる「インクルージブな子ども広場」
の設置が市内全域で進んでいる。見守る大人にも心地よい、
やさしい併設所を一挙紹介。家族や友だちを誘って出かけよう。



UNIVERSAL PLAZA CITY

松原運動公園

遊具のありさまは、みんな
がワイワイ楽しめる「アクティブ
エリア」。自分のペースで遊びたい
人は「アドベンチャーエリア」が人気だ。
それぞれ、遊びながら、自然と
ある人工芝の芝生が、自然と
20年間の歴史を刻み、静かに



は、遊具と公園を結ぶ
ロープにある、1人1人
が、アドベンチャー、自然と
アドベンチャー、自然と



公園の歴史を、静かに
刻み続けている。

東平居公園 大谷広場

大谷広場や、大谷広場「みんなの遊び場」
には、見守りスペースに囲まれた、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場

大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場



UNIVERSAL PLAZA CITY

遊んで遊ぼう

大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場



大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場



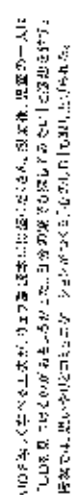
スタジアムベンチ

大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場
が、大谷広場「みんなの遊び場」が、大谷広場

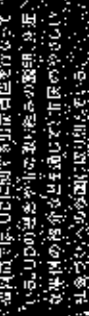
陽明遺教錄



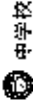
見つける、調べる、考える
学びが深まるウェブ副読本

[illegible]

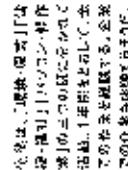
我輩は先づ前講座も

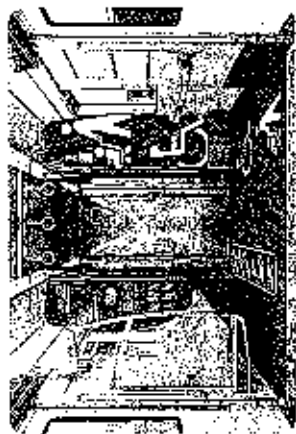


ユニバーサル館長に在る井上岡田啓二副館長は、岡田氏の相国中(東区)と豊吉中(南区)でUDの興業を営む。「城がいきり」「高橋君」「外人」「防犯」などをテーマに、ワークシニアや講演、パネルディスカッション、フィールド調査などとし、生徒一人ひとりに人権や共生について考える機会を創り出さる。岡田氏の取組の因縁は、「ユニバーサル館長」で語られる。是頃興業を現る、今年佐から赴任した花畑中(南区)まで、結成時期にUDを紹介する意味「ユニバーサルタイム」を意味。その意味は広がり続けている。

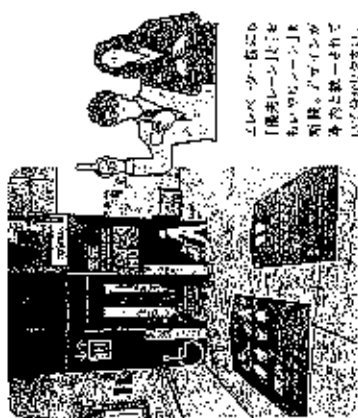


学年並、聖依の姉妹聖西秀学園(女校)は、職業教育に重点を置く。情熱支援学校、農業講話が学習の中心であり、生徒たちは多く高説や小説、映画などに興味を持ち、将来の道に依つて学ぶを奨めていゝ。木質設備あふれる校内は、流石平すり、ピクトグラム、クルーザーウツスバットなど、UDを踏まえた設備に至るとつらに、生徒によりもつた実態の整備が望ましい。





新田市地下鉄の駅名がベース・スズが同族、二ニニアルキ子と
だ。赤と鱈の魚が蟹で試一され、一節スベーターと魚の皮が付
き、魚が刺繍に、ピクトグラムと太く太く描く。想像性も高く
なる。至先列等に「赤」となれずとすも明記し、刈食器の
利用しやすさにも配慮。出かける人の安心と快適も、特に
近、とりかきならぬ魅力溢れと数えられる。



エスレ・ター・飯に
「優先しん」とい
おいやん」R
所長。アインが
母内と統一されて
いて分がやない。

福岡市地下鉄のやさしい取り組み
目的地まで安心快適



CONCLUSIONS AND RECOMMENDATIONS



● 臺灣大學出版

子育て世代を応援！
天神のキッズフレンズドリ-

天祥では、新ぐるみの取り組みとして、エリア内で自由
に遊べるベビーカーの無料貸出サービスを実施(対象:生後
1か月〜2歳)。現在、観光案内所など5カ所で受け付けてい
る。おむつ交換台や「ベビーカー間室」、さらに「ベビー
シェア付きトイレ」の設置でも分
かる、デパートやマツダを巡拝、
2階で生ける外出を促すにサ
ポートしている。

● 臺灣大學出版

福岡マラソンは、挑戦する人を全力でサポート
「随がいきちゃレンジ応援プロジェクト」

毎年10月に開催される「福岡マラソン」では、観客も安心してマラソンにチャレンジできるよう、障害もバリアフリーのコースを設定し、障害者のマラソンチャレンジをサポートする。また、障害者のマラソンチャレンジをサポートする。また、障害者のマラソンチャレンジをサポートする。



1954年10月25日

災害から誰一人取り残さない
「インテグレーション防災訓練」という情え

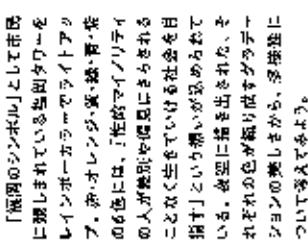
災害時に定款者を除くが、官が……常に避難訓練をするための「インクルーピング防災訓練」が、地域が主体となっていて行われている。要は皆こそ、地域の助け合いに欠かれない、むしろに備え、役割分担や支援内容を決める準備は、多様な人たちの安心をつくることでもあるのだ。



一人ひとりが輝くまちを目指して
築国タワーズが今年もインボースに



多量のトナリもインボート



についてある。

福岡市は、誰もが思いやりを持ち、
すべての人にやさしいまち
『ユニバーサル都市・福岡』

の実現に向けて様々な
取り組みを推進しています。

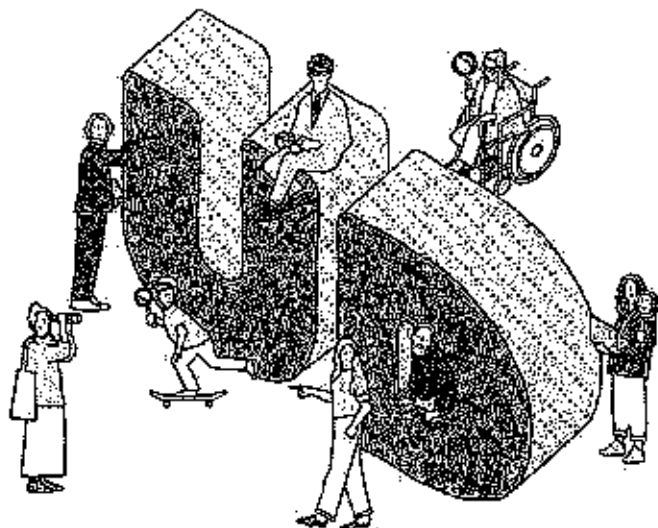
ユニバーサル
デザインとは？

年齢や性の違い、国籍、障がい
などの有無などに関わらず、誰もが
自由・快適に利用でき、行動できる
ような配慮をあらゆる場面で
行なっていくとする考え方です。

◎ユニバーサル都市・福岡のロゴマーク



「ユニバーサル」の文字に隠れている「サル」
をモチーフにして、市民に愛され、親しまれる
キャラクターマークとしました。キャラクターの
顔の中にやさしさの象徴となる「ハートマーク」
も、その中に人を表す「人」を配置し、人がやさ
しさに包まれていることを象徴化しています。



みんながやさしい、
みんなにやさしいって？

工夫されたものやすくみで快適に

「どこでも、誰でも、自由に、使いやすく」というユニバー
サルデザインの考え方のもと、「もの」や「しくみ」を工夫
デザインすることで誰もが自由で快適に暮らせます。

思いやりのある行動も大事

それだけでなく、思いやりの心を“かたち”にして行動
に移すことも大切です。「一人ひとりの心」が束となり、
少しずつ、着実に、やさしいまちになっていきます。

「工夫されたものやすくみ」と「みんなの思いやりのある
行動」で、みんながやさしい、みんなにやさしいまちに
なり、『ユニバーサル都市・福岡』がつくられていきます。

みんなで、たくさんの“やさしい”があふれる福岡をつくっ
ていきましょう。

もっと詳しく知りたい方はこちらをチェック！



企画・福岡市交通局まちづくり推進課 制作・株式会社デザイン研究所（代表、フナノアキム）国際デザイン株式会社
Executive/総統 Director/総監 久保菜穂子、田中全志（代表） Design/福田浩樹 /佐々木明彦 Photo/バナム（前田昌隆）
Support/有田市会、矢野啓子 /Goto: Maeda/前田和文 一岡 一樹、PPEI, HARBURU Model/バナム、安永純一
◎本誌に掲載している情報は2022年10月現在のものです。予告なく変更される場合があります。

出張報告書

【日時】2025年11月12日（水）

【視察先】佐賀県武雄市

【テーマ】武雄市図書館について

【参加者】（敬称略）安浪、高谷、松岡、辻、山崎、寺井

【報告者】日本維新の会 山崎藍子 山崎 藍子

辻 信行、高谷浩司、寺井大地
安浪 順、松岡 洋司、山崎 藍子

【報告】

令和7年11月12日、日本維新の会尼崎市議団では、佐賀県武雄市を訪問し、指定管理者制度を導入した“新しい図書館の在り方”事例としての「武雄市図書館」について視察を行いました。

○ 視察の目的

武雄市図書館は、全国に先駆けて「指定管理者制度」を導入し、民間企業（カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社：CCC）の感性と経営手法を取り入れた革新的な図書館。

公共空間に民間の魅力を融合させ、市民が“行きたくなる図書館”を実現したこの取組みは、多くの自治体から注目されている。

本視察では、官民連携の仕組みと空間設計の工夫、市民の利用促進策について学ぶことを目的とした。

○ 概要

- ・ 指定管理者：CCC（カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社）
- ・ リニューアルオープン：2013年
- ・ 構成：図書館・苺屋書店・スターバックスコーヒー併設
- ・ 営業時間：365日年中無休／午前9時～午後9時
- ・ 来館者数：年間100万人超

当時の樋渡啓祐市長のリーダーシップのもと、

「本を借りる場所」から「人が集い、学び、交流する場所」へと発想を転換。

その結果、武雄市の知名度は全国的に高まり、今では“地元の人が誇れる図書館”として定着している。

○ 特徴的な取組みと空間デザイン

（1）いつでも利用できる図書館

365日年中無休・朝9時～夜9時まで開館しており、学生・社会人・子育て世代など、あらゆる層が自分の生活リズムに合わせて利用できる。

「公共施設を市民の日常に溶け込ませる」という発想が徹底されていた。

（2）居心地のよい空間づくり

空間設計には徹底的なこだわりが見られた。木の温もりある家具や柔らかなオレンジ調の照明を用いることで、来館者が落ち着いて過ごせるような雰囲気を出していた。

また、「静かにしなければならない場所」だけでなく、「話してよい部屋」「子どもが声を出してもよいスペース」も設けられ、多様な利用者が心地よく過ごせるよう配慮されていた。

蔵書と販売書籍が一体となったレイアウトにより、「借りる・買う・読む・学ぶ」が自然に融合し、本に親しむ

きっかけづくりにもつながっている。

(3) 体験できる図書館の実現

年間 1,000 回以上のイベントを開催し、読書会やワークショップ、子ども向け体験教室などを通じて、来館者が“参加して楽しめる図書館”を実現している。

さらに、定期的にアンケートや利用者の声を集め、時代の流れやニーズを敏感に捉えながら、常に進化し続ける図書館を目指している点が特徴的であった。

○ 所感

今回の視察を通じて、武雄市図書館は“図書館＝静かな読書空間”という固定観念を超え、

“人と本、人と人が出会い、体験を共有する文化拠点”として成功していることを実感した。

担当の方が何度も念押しして話していた「指定管理者制度の導入といっても、丸投げはだめです。しっかり市が監視し、細部まで確認し利用者の快適さを追求した設計思想、そして常に市民の声を反映し進化し続ける必要がある」という姿勢に、公共施設運営の新しい形を見た。

尼崎においても、「行ってみたい」「また訪れたい」と感じてもらえるような公共空間づくりに取り組み、本と関係が薄かった層に対して本を手にする“きっかけ”につながる図書館の在り方を考えていきたい。